

世界史 B

1 次の歴史に関する文章を読み、下記の問いに答えなさい。

中国の歴史書の走りと言われる『(1)』を著した司馬遷は、歴代の皇帝の治世を叙述した「本紀」と、功臣や主要人物の伝記である「列伝」を中心とする、紀伝体と呼ばれる歴史叙述法を確立した。古代・中世の歴史においては、為政者や著名な人物の言動が国家や地域社会に与える影響が大きいといえる。歴史に大きな影響を与えた「偉人」たちについて、その足跡を辿ってみることにしよう。

司馬遷が生きていた頃の中国の為政者は、前漢の武帝である。武帝はその諡号の通り「武」に生きた皇帝であったが、彼がそのような積極的な対外政策を行うまでに、前漢では建国者の(2)が採用した郡国制による巧みな統治が行われていた。この郡国制は、周代に行われた政策と秦代に行われた政策を併用するものであった。郡国制は6代皇帝・景帝のときに生じた(A)の結果、内実は大きく変容したものの、この政策は、前漢が約200年にわたって命脈を保つことになった背景ともいえるであろう。

一方、唐の9代皇帝・徳宗に仕えた楊炎は、6代皇帝の(3)の治世末期である755年に生じた安史の乱をきっかけとして崩壊した旧来の税制を改め、(4)と呼ばれる制度を献策した。この(4)はその後の王朝にも継承され、明の後期に一条鞭法にとって代わられるまでの約800年もの間実施された。

インドに目を向けると、インド最古の統一王朝とされるマウリヤ朝では、最盛期の王である(5)の政策によって仏教が広く信仰された。アーリヤ人の進出以降に同地域で支配的であった(B)教ではなく、仏教が信仰された背景には、王が王国拡大の代償として失われた多くの命に対する深い慈しみの精神が反映されているのであろう。一方で、4世紀から6世紀にインドを支配し、インド古典文化の黄金期といわれる(6)朝の時期になると、仏教は次第に衰退していき、人々の間には(B)教を根源とするヒンドゥー教が優勢となっていった。

為政者が、その地域で信仰される宗教に影響を与えた例は、東南アジアでも見られる。東南アジアでは、ジャワ島の大乗仏教寺院である (7) や、カンボ^(k)ジアのヒンドゥー教寺院が世界遺産として有名であるように、古くから仏教やヒンドゥー教が信仰されていたが、15世紀にマレー半島の (8) の王がイスラームに改宗したことで、東南アジアに初めてイスラーム王国が存在することになったのである。

ここまで見てきたように、1人の人物が歴史を大きく動かす例は無数に存在する。現代の国家元首は為政者というより代表者という方が適切であろうが、彼らの政策は後世の人々から、歴史をどのように動かしたと評価されるのであろうか。

問1. 文中の (1) ～ (8) に適する名称を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| ア. 漢書 | イ. 史記 | ウ. 劉秀 |
| エ. 劉邦 | オ. 玄宗 | カ. 太宗 |
| キ. 租庸調制 | ク. 両税法 | ケ. アショーカ |
| コ. カニシカ | サ. クシャーナ | シ. グプタ |
| ス. アンコール=ワット | セ. ボロブドゥール | ソ. マジャパヒト王国 |
| タ. マラッカ王国 | | |

問2. 文中の (A) と (B) に入る語句の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

- | | |
|---------------|-----------|
| ア. (A)陳勝・呉広の乱 | (B)バラモン |
| イ. (A)陳勝・呉広の乱 | (B)ゾロアスター |
| ウ. (A)呉楚七国の乱 | (B)バラモン |
| エ. (A)呉楚七国の乱 | (B)ゾロアスター |

問6. 下線部(d)について、次の文 a と b の正誤の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

a. この制度は、支配下の農民たちから税を効率的に徴収することを目的として施行された制度である。

b. この制度では、都の周辺には諸侯を配置して統治を委ねる封建制をしき、地方に対しては中央から官吏を派遣して統治させる郡県制をしいた。

ア. a－正 b－正 イ. a－正 b－誤

ウ. a－誤 b－正 エ. a－誤 b－誤

問7. 下線部(e)の時代は、孔子によると理想的な政治が行われた時代と評されている。これに関連し、孔子が提唱した思想を源流とする、諸子百家の一派は何か。次のうちから正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

ア. 縦横家 イ. 儒家 ウ. 道家 エ. 墨家

問8. 下線部(f)について、前漢を滅ぼした王莽が新たに建てた王朝は何か。次のうちから正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

ア. 晋 イ. 新 ウ. 斉 エ. 楚

問9. 下線部(g)について、この反乱に対し、唐は遊牧民の力を借りてようやく鎮圧した。この遊牧民とは何か。次のうちから正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

ア. ウイグル イ. エフタル ウ. キルギス エ. スキタイ

問10. 下線部(h)について、彼らのインド進出に関する説明文として、次のうちから正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

ア. まずガンジス川流域に進出し、その後インダス川流域に移動した。

イ. インダス文明の担い手であるとされている。

ウ. 自然神崇拝を行い、讃歌集である『リグ＝ヴェーダ』をつくった。

エ. クシャトリヤは、彼らが築いた身分秩序の中で最上位の身分である。

問 11. 下線部(i)について、6世紀の出来事として、次のうちから正しくないものを1つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. ササン朝のホスロー1世が、エフタルを滅ぼした。
- イ. ビザンツ帝国で、ユスティニアヌスが即位した。
- ウ. 隋が南朝の陳を滅ぼし、中国全土を統一した。
- エ. 隋の煬帝が、高句麗遠征に失敗した。

問 12. 下線部(j)に関する説明文として、次のうちから正しくないものを1つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. 宮廷詩人のカーリダーサが、『シャクンタラー』をつくった。
- イ. ヒンドゥー教の法典として『アヴェスター』が編纂された。
- ウ. ヘレニズム文化の影響から、ガンダーラ美術が栄えた。
- エ. ゼロの概念が生み出され、のちにイスラームの学問にも影響を与えた。

問 13. 下線部(k)に関連して、メコン川下流域には1世紀、東南アジア最古の王朝が成立したが、その王朝とは何か。次のうちから正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. 真臘
- イ. チャクリ
- ウ. チャンパー
- エ. 扶南

2

19世紀の近代諸科学の発展について、次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

19世紀以降の近代諸科学の発展をうながす考え方は、すでに啓蒙主義時代に準備されていたが、それが全面的に開花したのは19世紀にはいつてからであった。

哲学や政治・社会思想の分野では、ドイツ人 (1) によって確立された (2) が継承・発展され、同じくドイツ人 (3) によって (4) が唱えられた。この流れは経済学の分野にも受け継がれ、ドイツ人 (5) は (A) に基づいて資本主義の研究を行い、 (あ) 第1巻を1867年に刊行した。

自然科学の分野ではイギリス人 (6) による生物学の革新が、生物学だけにとどまらず、人文・社会科学分野にも広範な影響を及ぼした。彼が1859年に著した (い) で (B) を提唱すると、それまで聖書の記述を歴史的事実として信じていた人々は大きな衝撃を受け、激しい論争を巻き起こした。人間が生物の中で特別な存在ではなく、その一員にすぎないという指摘は、それまでの世界の人間観を根底から揺るがしたものであった。

19世紀後半には、ドイツ人 (7) による結核菌の発見とツベルクリンの製造、フランス人 (8) による狂犬病予防接種の開発などにより、細菌学や予防医学が発展し、公衆衛生についての知識も広がり、幼児死亡率を低減させ、平均寿命を伸長させた。

科学技術の分野でも様々な発明・発展があげられる。なかでも、スウェーデン人 (9) によるダイナマイト(1867年)、無煙火薬(1887年)の発明は特筆されよう。彼の遺言によりその遺産を基金に、1901年、彼の名を冠して創設された賞は、現在でも物理学、化学、生理学・医学、文学、平和および経済学の6分野で、毎年顕著な功績を残した人物に対し授与されている。

問1. 文中の (1) ～ (9) に適する名称を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | | |
|-----------|----------|-------------|
| a. カント | b. デカルト | c. ヘーゲル |
| d. ニーチェ | e. マルクス | f. メンデル |
| g. ダーウィン | h. コッホ | i. パストゥール |
| j. キュリー夫妻 | k. ノーベル | l. ドイツ観念論哲学 |
| m. 実存哲学 | n. 経験論哲学 | o. 弁証法哲学 |

問2. 文中の (A) に適する語句を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | | |
|------------|----------|----------|
| ア. 古典派経済学 | イ. 相対性理論 | ウ. 史的唯物論 |
| エ. 歴史学派経済学 | オ. 功利主義 | |

問3. 文中の (B) に適する語句を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | | |
|--------|----------|--------|
| ア. 人口論 | イ. 遺伝の法則 | ウ. 進化論 |
| エ. 社会学 | オ. 近代歴史学 | |

問4. 文中の (あ) と (い) にそれぞれ当てはまる著書の名を答えなさい。

3

アメリカの独立革命について、次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

1620年、絶対王政のイギリスから信仰の自由を求めてアメリカ大陸に渡り、プリマスに上陸したピルグリム＝ファーザーズ以降、多くの清教徒が入植し、ニューイングランドと呼ばれたアメリカ東海岸地帯一帯に植民地を形成していった。1629年に清教徒が建設した自治植民地で、ボストンを中心に発展した (A) は、独立戦争で大きな役割を果たした。オランダのニューネーデルラント植民地は、1664年にイギリス領となると、(B) と改称された。1681年にクウェーカー教徒が建設した領主植民地である (C) の中心都市 (D) は、建国当初のアメリカ合衆国の首都となった。

イギリス領の13の植民地には、住民代表からなる植民地議会が存在し、住民は内政に関する発言権を増大させていった。一方、宗主国のイギリスは、本国の利益を優先させる重商主義政策を実施しながらも、18世紀半ばまでは同政策をゆるやかに運用していた。しかし、七年戦争(1756～63年)が終わると、^(a)戦勝国イギリスでも財政難に陥り、同国はアメリカの植民地に関税以外の新たな課税を導入する政策に転じた。書類や刊行物などに本国が発行する印紙を貼ることを義務づける印紙法(1765年)や、イギリス議会がアメリカへの茶の直送と独占販売権を東インド会社に与えた茶法(1773年)は、この政策の代表例である。

イギリスによる新たな課税は、アメリカ植民地側の反発を招き、独立運動への機運が高まっていった。1773年12月、茶法に反対した急進派の市民がボストン^(b)に入港した東インド会社の船を襲い、積荷の茶を海中に投棄した。イギリスは、翌74年、報復措置としてボストン港を閉鎖し、(A) の自治権を制限した。これに対して、同年、13の植民地の代表者からなる大陸会議の第1回会議が、(D) で開かれ、不当課税に抗議する植民地側の団結が示された。ボストン郊外の町、コンコードと (E) で独立戦争の火蓋が切られたのは、1775年4月である。

植民地軍総司令官として戦争を指揮し、のちに初代アメリカ大統領になった (F) ^(c)、植民地が独立することは正当であり、共和国の樹立が必要だと説く

政治パンフレットを出版した (G) ，独立宣言を起草し、のちに第3代大統領となった (H) ，文筆家・科学者としても知られ、米仏同盟の成立に尽力した (I) ，1775年に「自由か死か」と演説し、本国との抗戦を強く主張した独立運動の指導者 (J) らが、アメリカの独立に貢献した者たちと評される。

アメリカにおける対英独立戦争は、市民階層が自由・平等などの基本的人権や人民主権の原則を掲げたという特徴を持ったため、独立革命とも呼ばれる。しかし、独立戦争のさなかに公布された独立宣言において、先住民や黒人奴隷の権利に関しては何ら言及されていない。

問1. 文中の (A) ～ (E) に適する植民地名(州名)あるいは都市名を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | | |
|--------------|-------------|-----------|
| ア. ニューハンプシャー | イ. デラウェア | ウ. ニューヨーク |
| エ. コネティカット | オ. マサチューセッツ | カ. ジョージア |
| キ. ペンシルヴェニア | ク. ヴァージニア | ケ. レキシントン |
| コ. サラトガ | サ. フィラデルフィア | シ. ヨークタウン |

問2. 文中の (F) ～ (J) に適する人名を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

- | | |
|------------------|------------------|
| ア. ジェームズ＝モンロー | イ. ジョージ＝ワシントン |
| ウ. トマス＝ジェファソン | エ. トマス＝ペイン |
| オ. アンドリュー＝ジャクソン | カ. アレクサンダー＝ハミルトン |
| キ. ジョン＝アダムズ | ク. パトリック＝ヘンリ |
| ケ. ベンジャミン＝フランクリン | コ. エイブラハム＝リンカン |

問3. 下線部(a)の戦争の一環として北アメリカで行われた英仏の植民地戦争は、何と呼ばれているか。〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

ア. 南北戦争

イ. フレンチ＝インディアン戦争

ウ. アメリカ＝イギリス戦争

問4. 独立戦争勃発の引き金となったと称される下線部(b)の事件は、何と呼ばれているか。事件名を答えなさい。

問5. 下線部(c)のパンフレットの書名を〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

ア. 『国富論』

イ. 『社会契約論』

ウ. 『コモン＝センス』

問6. 下線部(d)の締結後、フランスはイギリスに宣戦したが、フランスと同盟して対英宣戦し、間接的にアメリカの独立を支援した国を二つ〔語群〕から選び、その記号を答えなさい。

〔語 群〕

ア. プロイセン

イ. スペイン

ウ. ポーランド

エ. オランダ

オ. デンマーク

カ. ポルトガル